



## 目次

正副議長就任挨拶	2
各常任委員会改選	
9月定例会	5
質疑・一般質問	7
委員長報告	12
採決結果	13
行政視察の報告	14
編集後記	16

全国女性消防操法大会優勝！

八代市消防団本部女性隊が10月21日に東京で開催された同大会で見事優勝し、2連覇を達成しました。

八代市議会内の活動や議会日程等をFacebookで情報発信しています



# 正副議長就任挨拶

このたび私たちは、令和5年9月定例会において、議員各位の御推挙により、議長、副議長に就任いたしました。使命の重大さを痛感し、微力ではございますが、新たな決意と信念を持って市議会の運営と市政の進展に全力で取り組んでまいります。

昨今の世界情勢による原油価格の上昇や急激な円安等の影響に伴う、様々な生活物資や原材料等の物価高騰対策のみならず、TSMCの熊本県進出を契機とした経済波及効果や新規雇用効果を高めるための企業誘致用地整備事業、県南拠点を捉えた物流・人流拠点機能を兼ね備えた新八代駅周辺整備に関する諸問題といった喫緊の課題解決



議長 田方芳信



副議長 金子昌平

に向け、執行部と両輪となり、未来への架け橋となるよう果敢に取り組んでまいります。

また、市民を代表する議会の責務として、市民に開かれた議会の実現を目指すとともに、市民福祉の向上、本市のさらなる発展に向け、尽力してまいります。

これからも、市民の皆様の御期待に応えられるよう、二元代表制の一躍を担う議会の使命と役割の重要性を踏まえ、公平かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対するより一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員を改選しました

### 総務委員会

- ◆ 行財政の運営に関する諸問題の調査
- ◆ 総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査



- 後列右から…  
 太田 広則  
 野崎 伸也  
 百田 隆  
 高山 正夫  
 山本 敬晃
- 前列右から…  
 谷川 登(副委員長)  
 中村 和美(委員長)

## 建設環境委員会

- ◆都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
- ◆生活環境に関する諸問題の調査



後列右から… 堀 徹男  
田方 芳信  
山本 幸廣  
橋本 貴喜

前列右から… 友枝 和也(副委員長)  
橋本 幸一(委員長)

## 文教福祉委員会

- ◆教育に関する諸問題の調査
- ◆保健・福祉に関する諸問題の調査



後列右から… 橋本 隆一  
堀口 晃  
大倉 裕一  
橋本徳一郎

前列右から… 北園 武広(副委員長)  
成松由紀夫(委員長)  
増田 一喜

## 経済企業委員会

- ◆産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ◆水道事業に関する諸問題の調査



後列右から… 金子 昌平  
上村 哲三  
村川 清則  
中山諭扶哉  
谷口 徹

前列右から… 木村 博幸(副委員長)  
古嶋 津義(委員長)

## 議会運営委員会

- ◆議会の運営に関する事項
- ◆議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ◆議長の諮問に関する事項



後列右から… 橋本 幸一  
 上村 哲三  
 大倉 裕一  
 中村 和美  
 北園 武広  
 友枝 和也

前列右から… 成松由紀夫  
 橋本 貴喜(副委員長)  
 増田 一喜(委員長)  
 山本 幸廣

## 令和2年7月豪雨に関する特別委員会

- ◆令和2年7月豪雨に関する諸問題の調査



後列右から… 成松由紀夫  
 北園 武広  
 増田 一喜  
 橋本 幸一  
 大倉 裕一  
 野崎 伸也  
 友枝 和也

前列右から… 古嶋 津義  
 谷川 登(副委員長)  
 上村 哲三(委員長)  
 山本 幸廣

## 10/2 新しい特別委員会が設置されました

### 企業誘致用地及び新八代駅周辺に関する調査特別委員会

- ◆企業誘致用地及び新八代駅周辺に関する諸問題の調査



TSMC進出を契機として、八代港、新八代駅周辺、市内各インターチェンジなどを生かした企業誘致用地の整備及び新八代駅周辺開発に向けた取組を進めることを目的として議員発議により「企業誘致用地及び新八代駅周辺に関する調査特別委員会」が設置され、11名の委員が選任されました。

後列左から：橋本 貴喜、野崎 伸也、北園 武広、  
 谷川 登、友枝 和也

前列左から：古嶋 津義、山本 幸廣、成松由紀夫(委員長)、  
 橋本 幸一(副委員長)、増田 一喜、大倉 裕一

# 9月 定例会

9月 11日(月) 本会議／開会	26日(火) 建設環境委員会
19日(火)～21日(木)	経済企業委員会
本会議／質疑・一般質問	27日(水) 文教福祉委員会
25日(月) 令和2年7月豪雨に関する 特別委員会	総務委員会
	10月 2日(月) 本会議／討論・採決

条例議案4件、予算議案4件、人事議案3件、決算3件、その他9件を審議しました。  
主な議案は、次のとおりです。

## 条例制定・改正など ※主なものを抜粋して掲載

### 八代生活環境事務組合の共同処理する事務の変更及び 規約の一部変更について



八代生活環境事務組合じん芥処理施設の焼却施設の閉鎖により、共同処理する事務の内容及び組合の経費の支弁方法を変更することに伴い、規約を一部変更するもの

【循環社会推進課 ☎34-1997】

### 八代市と氷川町との間の一般廃棄物の焼却処理に関する 事務の委託について



氷川町の区域において収集した一般廃棄物の焼却処理に関する事務の委託について、地方自治法第252条の14第1項の規定に基づく氷川町との協議を行うもの

【循環社会推進課 ☎34-1997】

### 八代市国民健康保険税条例の一部改正について



出産する予定の被保険者または出産した被保険者に係る国民健康保険税の免除措置を講じるためのもの（令和6年1月1日施行）

#### ●改正内容

出産被保険者がある場合は、国民健康保険税の算定に当たり、対象期間における出産被保険者に係る国民健康保険税（所得割及び被保険者均等割）を免除し、算定する。

#### ●対象期間

出産被保険者の出産予定日が属する月の前月から4か月間。多胎妊娠・出産の場合は、出産の予定日が属する月の3か月前から6か月間

【国保ねんきん課 ☎33-4113】

# 予 算

※主なものを抜粋して掲載

8月補正予算(8月21日専決分)

940万円

9月補正予算

1億2,540万4千円

## — 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 — 台湾基隆市友好交流事業



180万5千円

令和5年4月に友好交流協定締結から5周年を迎え、記念行事として本市を訪問される台湾基隆市民使節団の受け入れに係る経費を補正するもの

【国際課 ☎33-6846】

## — 八代市の未来を創る5つのビジョン関連事業 — 八代港ポートセールス事業



1,200万円

TSMCの本県進出を契機とし、台湾各港から八代港への輸入を促進するため、台湾航路の拡充を行う船社に対して、追加寄港に係る費用の一部を助成するもの

- 寄港助成 1寄港当たり10万円
- 貨物助成 1寄港当たり上限30万円

【商工・港湾振興課 ☎33-8777】

## 子どもの貧困対策推進事業



75万円

県による「子ども食堂支援枠」が拡充されたことに伴い、市内で「子ども食堂」を運営する団体に対し補助金を交付するもの

【こども未来課 ☎33-8721】

## くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業



941万5千円

「くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業費補助金」を活用し、米、小麦等の土地利用型農業の競争力強化のため、地域営農組織の規模拡大、生産コストの低減化を図るために必要となる機械の導入に係る経費の一部を補助するもの

【農業振興課 ☎33-8751】

## アサリ漁業V字回復事業



816万2千円

アサリ漁業のV字回復に向けて産学官連携プロジェクトを発足し、漁業収益の向上及び漁獲量の拡大を図る経費（市場調査、漁業者意向調査、事業計画の検討・作成等）を負担するもの

【水産林務課 ☎33-4472】

## 令和5年9月定例会 質疑・一般質問一覧（通告順）

1	橋本 徳一郎 議員 (日本共産党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 旧八代市厚生会館の保存及び利活用並びに新八代駅周辺整備について</li> <li>2 県南地域における周産期医療について</li> <li>3 本市の医療提供体制について</li> </ol>
2	堀 徹男 議員 (誠実)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害給付について</li> <li>2 本市における行政事務のデジタル化について</li> <li>3 本市における学校プールのモデル事業について</li> </ol>
3	太田 広則 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた公用車等の電動車化に向けた取組について</li> <li>2 市街地循環バス及び乗り合いタクシーの利用状況について</li> <li>3 市民からの緊急を要する道路等に関する情報提供システムの導入について</li> </ol>
4	友枝 和也 議員 (自由民主党 礎)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 こどもの安心・安全な保育環境について</li> <li>2 イグサ専用機械について</li> </ol>
5	堀口 晃 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 普通財産となった旧八代市厚生会館の今後について</li> <li>2 第3次熊本県動物愛護推進計画に対する本市の取組について</li> </ol>
6	野崎 伸也 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ふるさと納税制度の改正に伴う本市への影響等について</li> <li>2 熱中症対策の観点から見た小中学校体育館のエアコン活用について</li> <li>3 八代市職員倫理条例及び八代市政治倫理条例について</li> <li>4 新八代駅周辺における文化コンベンションセンター（仮称）の建設について</li> </ol>
7	木村 博幸 議員 (自由民主党 和)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市のゼロカーボンシティ実現に向けた取組について</li> <li>2 本市の移住定住及びU・I・Jターン就職支援の取組について</li> </ol>
8	谷口 徹 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市における婚活及び終活支援について</li> <li>2 球磨川坂本地区河川防災ステーション整備計画について</li> <li>3 本市における入札及び契約制度について</li> </ol>
9	橋本 隆一 議員 (公明党)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ひとり暮らしの高齢者に対する支援について</li> <li>2 本市における成年後見人の受任状況について</li> <li>3 子宮頸がんなどを予防するHPVワクチン接種の取組について</li> <li>4 アサリ漁業V字回復事業について</li> </ol>
10	大倉 裕一 議員 (改革市民の会)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市における買い物困難者支援について</li> <li>2 周産期医療に関する本市の考え方について</li> <li>3 本市における療育支援の考え方について</li> <li>4 新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害について</li> <li>5 A L P S 処理水海洋放出に対する本市の認識及び風評被害について</li> </ol>
11	谷川 登 議員 (自由民主党 礎)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市における林道の整備状況について</li> <li>2 本市消防団員の熊本県消防学校への入校について</li> <li>3 災害時における行政の対応について</li> <li>4 泉支所移転計画について</li> <li>5 ふれあいセンターいずみの道の駅開駅への取組について</li> </ol>
12	山本 幸廣 議員 (保守系無所属)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 八代城跡の景観整備について</li> <li>2 金剛コミュニティセンターの建設について</li> <li>3 トマト及び米等の生産農家に対する支援策について</li> </ol>



橋本 徳一郎



一般質問  
動画配信

◆県南地域における周産期医療について

**問** 7月末の新聞等で、県南の周産期医療を担い、人吉・球磨地方のハイリスク出産を受け入れている熊本労災病院が産科を休止すると報道され、大きな不安の声があがっている。

同病院は医師体制を確立し産科を継続したい意向であるが、実績と医療態勢からもそれが望ましく、本市は支援すべきだと考える。

県の第8次保健医療計画と、本市の総合計画にも大きな影響を与えると考えるが、本市の受け止めと対策を問う。

**答** 健康福祉部長・市長

本市は、「子育て世代に選ばれるまち やつしろ」を掲げ、子育て支援の充実に積極的に取り組んでおり、市民が安心して出産に臨めることが大変重要と考えている。現在、県が来年度からの「保健医療計画」を策定しているところであり、策定に際しては、市は会議の委員として出席していることから、必要な意見を申し上げていきたい。

また、八代圏域において、今後も周産期医療提供体制が維持されるよう、県としっかり連携しながら、熊大病院及び市内医療機関等への協力をお願いしていく。



堀 徹男



一般質問  
動画配信

◆新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害給付について

**問** 9月定例会において、新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金事業が提案された。ワクチン接種は任意であり、積極的に打ちたい人、ためらう人、打てない人、それぞれの考えや状況を尊重されるべきである。その選択には判断材料の丁寧な提供が市民に求められていることでもあり、国をはじめ行政組織の役割だと考える。本市におけるワクチン接種後の副反応による健康被害給付の申請者数と認定者数及び給付までの期間、今後の市民への周知について伺う。

**答** 健康福祉部長

新型コロナウイルスワクチン接種後における健康被害救済制度は、予防接種法に規定されており、国が認定し、市町村が給付することとなっている。これまでの申請件数は8件で、このうち、現在6件について国からの認定があつている。申請から国の認定までの期間は、平均すると、およそ1年6か月となつており、認定後、市は速やかに請求者へ給付金を支給している。

なお、給付金の財源は、国が全額負担することとなつている。  
引き続き、市民に対して、ワクチン接種の有効性や副反応の状況、並びに健康被害救済制度について周知を行う。



太田 広則



一般質問  
動画配信

◆市民からの緊急を要する道路等に関する情報提供システムの導入について

**問** 地域の公共道路において、最近では線状降水帯の大雨被害、台風接近の被害、地震の被害など、本市の山間部を中心に道路の被害が顕著である。突発的な緊急を要する道路の不具合は、いち早く市民からの通報が行われてきたと思うが、さらなる市民の通報や情報提供をスピードアップする観点から、専用アプリやスマホのLINE機能を活用するなど、デジタル技術を活用したシステムの導入が必要不可欠と考える。そこで本市の考え方を伺う。

**答** 建設部長

市民からの情報提供の手段については、電話による連絡のほか、各課宛てのメールや市政協力員を介しての連絡など、様々な手法による。また、道路の異常については、道路パトロールや地域要望などにより把握している。

デジタル技術を活用した情報提供システムの導入については、デジタル技術を活用することで、連絡手段の選択肢が増え、気軽に通報いただけると思われる。

また、位置情報や写真により、状況の把握が容易になるなどの効果があると考えている。導入については、コスト面や実用性等を精査し、最適な方法を検討する。



友枝 和也



一般質問  
動画配信

◆こどもの安心・安全な保育環境について

**問** 昨年9月に静岡県県の認定こども園において、送迎バスに園児が置き去りにされ、熱中症で亡くなる事故が発生した。それを受けて国は、昨年10月に「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を取りまとめた。

そこで本市の送迎用バスの安全設置状況について問う。あわせて、保育所への登園・降園の状況について保護者からの連絡を容易にし、職員間で確認、共有を支援するための保育ICTシステムの導入状況について伺う。

**答** 健康福祉部長

本市の保育所における送迎用バスへの安全装置の設置状況については、本年8月上旬に、私立保育所8園16台のバス全てに設置が完了している。

登園・降園に係る保育ICTシステムの導入状況は、公立保育所では、令和3年度に9園全園で導入を終えている。私立保育所では、昨年度末で13園が導入済みであり、さらに本年度中に6園が導入予定である。

置き去り事故を防止する対策としては、送迎用バスへの安全装置の設置と保育ICTシステムによる二重チェックで、安全性のさらなる向上につながることから、引き続き、システム導入を推進する。



堀口 晃



一般質問  
動画配信

◆普通財産となった旧八代市厚生会館の今後について

**問** 6月定例会で八代市厚生会館の条例が廃止され、普通財産となった旧厚生会館について、これまでの市の決定について市民や利用者の間の中で不満や不信感あるいは疑念を持たれている。

また、公共施設の運営や再利用に関する市長の方針に、多くの市民の皆様が、まだ議論の余地があると感じている。

この旧厚生会館は歴史的建造物の観点から様々な活用方法があると考えられる。建物の利活用について今後市民と話し合いをする考えはないか伺う。

**答** 経済文化交流部長

旧厚生会館を歴史的建造物として活用するための国の支援制度は、現時点ではないものと認識している。市としては、旧厚生会館について、老朽化した建物を現状のままにしておくことは安全管理の面からも適切ではなく、将来的には施設を解体し、その跡地をにぎわいと憩いの場となるような空間として活用することにより、中心市街地の発展につなげていきたいという方向性を示したうえで、廃止条例を議決いただいたものと認識していることから、現時点で、建物の再利用をテーマとした話し合いの場を設ける予定はない。



野崎 伸也



一般質問  
動画配信

◆熱中症対策の観点から見た小中学校体育館のエアコン活用について

**問** 本市では、避難所設備の充実を目的に、有利な起債を活用し、今年度から3か年計画で各校区の小中学校どちらかの体育館にエアコンを整備していくとしている。設置した体育館のエアコンは、熱中症対策として授業でも積極的に活用すべきと考えるが教育部の考えを伺う。

また、今回の学校体育館のエアコン設置や一人一台配備のタブレット端末、いずれも多額の更新費用が必要となるが、その更新費用等の対策、考えを伺う。

**答** 教育部長

今回の小中学校体育館エアコン整備は、避難所対応としてのものであり、全ての学校に設置されるものではないため、学校教育活動中の活用にあつては、非設置校とのバランス等を考慮し、授業や行事等への活用範囲を検討している。学校体育館エアコンの機器更新については、今後関係部局と連携を図りながら、財源確保も含めた計画的な整備を検討していきたい。

児童生徒用一人一台タブレット端末の更新費用は、費用の一部を国の負担とする方針が8月末に文部科学省から示された。今後、国の動向を注視しながら財源確保に努める。



木村 博幸



一般質問  
動画配信

◆本市のゼロカーボンシティ実現に向けた取組について

**問** 近年異常気象・気象災害に関する世界各地からのニュースが絶えない。国連事務総長が使った言葉の「地球沸騰化の時代」は日本のみならず世界中で認知し、未来の子ども達のため、私たち大人が対策を講じて責務を果たす必要がある。

**答** ゼロカーボンシティ実現に向けた取組は本市の一丁目一番地と言える施策。そこで再生可能エネルギー導入目標の内容や「(仮称)ゼロカーボンやつしろ推進計画」の検討状況について問う。

**答 政策審議監**

ゼロカーボンシティの実現には、二酸化炭素排出量の実質ゼロが必要であるが、2050年度の将来推計結果では森林吸収量を差し引いても、約19万トンが残存する結果となり、これを再生可能エネルギーで賄うとした場合に必要な導入量を目標値として整理した。

「ゼロカーボンやつしろ推進計画」は、二酸化炭素排出量の削減目標を2030年度までに2013年度比50%削減、また、次世代を担うひとづくりや再エネの導入・利用の推進など6つの取組の方向性を定め、市が実施する取組等を整理し、10月にパブリックコメントを行った上で決定したい考えである。



谷口 徹



一般質問  
動画配信

◆球磨川坂本地区河川防災ステーション整備計画について

**問** 国の河川防災ステーション整備計画が、球磨川流域では初めて坂本町において登録された。この「球磨川坂本地区河川防災ステーション整備計画」について、事業の主体や役割、整備の内容等を建設部長に伺う。

**答** また、整備後の敷地は、平常時には広場として使用できるようだが、坂本町の創造的な復興や賑わいの創出に、この広場をどう活用していくのかを市長に問う。

**答 建設部長・市長**

河川防災ステーションは、河川管理者の国土交通省と水防管理者の八代市が連携して整備するもので、国が計画を登録することで事業が行われる。水防活動に必要な土砂等の資材を備蓄しておき、災害発生時には緊急復旧を行う拠点となる。国はヘリポート等を含む基盤整備を行い、市は再建する坂本支所に水防センターを設置する。

また、地域のイベント等にも活用することができ、にぎわいの再生につながるものと期待していることから、市民の皆様の交流や憩いの場としての整備も行い、坂本町の創造的復興につなげていきたいと考える。



橋本 隆一



一般質問  
動画配信

◆アサリ漁業V字回復事業について

**問** かつて本市の漁獲高の約8割を占めていたアサリの漁獲高は、平成20年の1200トンをピークに、平成24年には最盛期の600分の1相当の2トンまで激減したとことである。9月定例会に予算計上をしてあるアサリ漁業V字回復事業の取組について伺う。

**答** 農林水産部長

かつて本市の漁獲高の大部分を占めたアサリは出水や食害等複合的な要因で激減している。また、県産アサリの産地偽装も発生し、アサリ漁業は厳しい状況である。よって、アサリ漁業の収入の向上と漁業就業者数の回復を図るため、漁獲量の拡大及び漁業収益の向上につながる取組が急務となっている。

アサリ漁業を復活し、漁業経営の安定化に寄与するため、「八代の儲かるアサリ漁業のV字回復に向けた産学官連携プロジェクト」において、ブランド化、観光漁業、デジタル技術を活用した食害対策など水産業が抱える課題解決策に取り組む。



大倉 裕一



一般質問  
動画配信

◆本市における買い物困難者支援について

**問** 最低限の生活を営むため、買い物困難者を支援する必要があるが、それに対する本市の基本的な考えを伺う。

また、関係部署がいくつもまたがっているため、支援の充実には組織体制を明確にしておく必要があると考える。この組織体制の構築に対する考えと、今後の取組について伺う。

さらに、近年の燃料高騰等によって移動販売の事業継続が厳しいと聞き及ぶが、県が補助を行っている事業と、対象となる諸条件について伺う。

**答** 総務企画部長・市長・健康福祉部長

買い物困難者対策は、単に商品の提供という支援にとどまらず、高齢者や要援護者の移動手段の確保、地域の憩いの場の形成など交通・福祉分野等を含めた多角的な視点に立った対策が必要である。地域の方々が住み慣れた場所安心して暮らし続けられるよう、民間事業者や関係団体との連携を密にしなが、全庁横断的な体制を整え、買い物困難者対策に取り組んでいく。

また、移動販売については、熊本県の地域福祉総合支援事業の補助対象となる場合があると考えられることから、今後、移動販売事業者へ事業の周知や申請に関する支援を行う。



谷川 登



一般質問  
動画配信

◆泉支所移転計画について

**問** 平成28年熊本地震により被災した本庁舎も昨年2月に完成し、本市行政の中核を担っている。そのような中、各支所の有効活用や施設老朽化に伴う施設整備など検討されている。泉支所においては、築50年を迎えており、かなりの老朽化も進んでいると感じている。また、泉支所移転の計画もあると聞き及んでいるが、本件については、地域住民への丁寧な説明が必要である。そこで、泉支所の移転計画に至った経緯及び今後の方向性について伺う。

**答** 総務企画部長

泉支所庁舎は、老朽化による外壁のがれや雨漏りなど、施設の安全な維持管理に支障をきたしており、早急な対応が必要になっている。

数年前から近隣施設への移転を模索しており、医療や地域活動の拠点であるとともにバス停や郵便局が隣接する「振興センターいずみ」を軸に現在検討を進めているところである。

これまで、関係団体への説明と協議を行っているが、今後は支所だよりや各種会合などで周知を図っていく。

移転を契機に、地域振興の中心的役割が十分に発揮できるよう、市民目線に立った行政サービスを積極的に推進していく。



山本 幸廣



一般質問  
動画配信

◆八代城跡の景観整備について

**問** 八代城跡は国指定史跡であり、日本遺産の構成文化財となっている。本市を代表する歴史文化遺産でもある。最近ではクルーズ船の入港も本格化してきており、観光客や市民も城跡を訪れる機会が増えてきている。

しかし、城跡周辺の石垣の雑草は生い茂り大変苦しい景観である。八代城跡を大切にすの方々から、築城400年という節目でもあるのできれいにしたいと要望もあつた。そこで、清掃状況と予算化を行い景観整備に取り組む意思はあるのか伺う。

**答** 市長・経済文化交流部長

八代城跡の石垣については、一般的な清掃作業は難しく、近年は、企業や団体等の御厚意により、ボランティアによる清掃活動を実施いただいている。昨年度は諸般の都合で実施されなかつたものの、今年度は実施される予定である。

一方で、クルーズ船の入港が本格化し、市内外からの観光客が増加する中、現在のようなボランティアに依存した景観維持では限界がある。

八代城跡は、本市を代表する歴史文化遺産であり、重要な観光資源であることから、石垣清掃を含む景観整備は、必要不可欠であると認識しており、その予算化については、今後しっかりと対応していく。

## 令和2年7月豪雨に関する特別委員会

付託されました事件2件については次のとおりです。

- ・ 議案第75号・坂本町中津道に存する建物及びこれに附属する家具、備品一式に係る財産の無償譲渡について
  - ・ 議案第77号・村平橋災害復旧工事（R2災 第4628号）に係る契約の締結について
- の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

## 文教福祉委員会

付託されました予算案2件及び条例案4件については次のとおりです。

- ・ 議案第70号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）
- ・ 議案第71号・令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第1号
- ・ 議案第81号・八代市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部改正について
- ・ 議案第82号・八代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・ 議案第83号・八代市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・ 議案第84号・八代市国民健康保険税条例の一部改正について

の6件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

## 経済企業委員会

付託されました予算案1件及び決算2件については次のとおりです。

- ・ 議案第70号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）
- の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・ 議案第67号・令和4年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決及び認定しました。

次に

- ・ 議案第68号・令和4年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり認定しました。

## 建設環境委員会

付託されました予算案2件、事件4件及び決算1件については次のとおりです。

- ・ 議案第70号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）
- ・ 議案第72号・令和5年度八代市下水道事業会計補正予算・第1号

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・ 議案第73号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第5号（関係分）に係る専決処分の報告

びその承認について

- ・ 議案第78号・清掃センター解体工事に係る契約の締結について

- ・ 議案第79号・八代生活環境事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
- ・ 議案第80号・八代市と氷川町との間の一般廃棄物の焼却処理に関する事務の委託について

の4件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり承認及び可決しました。

次に

- ・ 議案第69号・令和4年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

の1件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決及び認定しました。

## 総務委員会

付託されました予算案2件及び事件3件については次のとおりです。

- ・ 議案第70号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第6号（関係分）
- ・ 議案第85号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第7号

の2件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり可決しました。

次に

- ・ 議案第73号・令和5年度八代市一般会計補正予算・第5号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認について

- ・ 議案第74号・鏡町下村字屋敷の土地に係る専決処分の報告及びその承認について

- ・ 議案第76号・訴えの提起について

の3件については、慎重に審査した結果、全会一致で、原案のとおり承認及び可決しました。

# 令和5年9月定例会 採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議 案 名
議案第67号	令和4年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第68号	令和4年度八代市簡易水道事業会計決算の認定について
議案第69号	令和4年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第70号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第6号
議案第71号	令和5年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第1号
議案第72号	令和5年度八代市下水道事業会計補正予算・第1号
議案第73号	専決処分の報告及びその承認について（令和5年度八代市一般会計補正予算・第5号）
議案第74号	財産の無償譲渡について（鏡町下村字屋敷の土地）
議案第75号	財産の無償譲渡について（坂本町中津道に存する建物及びこれに附属する家具、備品一式）
議案第76号	訴えの提起について
議案第77号	契約の締結について（村平橋災害復旧工事（R2災第4628号））
議案第78号	契約の締結について（清掃センター解体工事）
議案第79号	八代生活環境事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議案第80号	八代市と氷川町との間の一般廃棄物の焼却処理に関する事務の委託について
議案第81号	八代市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部改正について
議案第82号	八代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第83号	八代市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第84号	八代市国民健康保険税条例の一部改正について
議案第85号	令和5年度八代市一般会計補正予算・第7号
議案第96号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案第97号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
議案第98号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
発議案第4号	企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会を設置する決議案

## 議員発議

令和5年9月定例会において議員発議による特別委員会の設置に関する決議案1件が提出され、原案のとおり可決されました。

### ◆企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会を設置する決議案（発議案第4号）

#### 【提案理由】

本市の将来にとって重要な政策と言える企業誘致用地及び新八代駅周辺整備事業は、スピード感をもって取り組まなければならないことから、本を一括して調査する当該特別委員会を設置する必要がある。

# ● 行政視察の報告 ●

## 建設環境委員会

8月2日～4日

建設環境委員会は、都市計画・建設工事に関する諸問題、生活環境に関する諸問題について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

### 山口県防府市

#### 防府市ごみ処理基本計画に基づく3Rの実践活動について

プラスチックごみによる海洋汚染や食品ロスの問題など、大きく変化のごみ処理を取り巻く状況下において、安定的な廃棄物処理体制を構築されている防府市の手法について調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



### 広島県呉市

#### 第3次呉市環境基本計画について

環境保全に関する長期的な目標と施策を推進するため、気候変動への対応、地域環境の保全、循環型社会の構築などについて、環境基本計画に基づき、推進されている呉市の調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



### 広島県東広島市 (広島中央環境衛生組合)

#### 一般廃棄物処理基本計画(第2次)について

最終処分量ゼロの実現を目的とし、それぞれの都市特性、一般廃棄物処理フロー等を勘案し、ごみ処理適正化の推進、エネルギーの利活用などを推進される同組合の取組について調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



## 文教福祉委員会

8月2日～8月4日

文教福祉委員会は、教育に関する諸問題、保健・福祉に関する諸問題について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

### 兵庫県西宮市

#### 西宮市立こども未来センターの取組について

発達面や生活面など様々な課題や不安を持つ子供がその可能性を最大限に伸ばすことができるよう、福祉・教育・医療が連携し、子供と保護者に対する切れ目のない支援を行う西宮市立こども未来センターの取組等について調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



### 大阪府岸和田市

#### 顔認証技術を活用した登園把握及び子育て支援について

保育現場のDXを推進し、子ども・保護者の安心・安全の確保及び保育現場の負担軽減を目的に、子供の登園把握における顔認証技術の実証実験に基づく効果検証及び子育て支援の取組について、調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



### 兵庫県明石市

#### 明石市の子育て支援事業について

全国的に人口減少・少子高齢化が進む中、「こどもを核としたまちづくり」「誰にもやさしいまちづくり」を推進することで、2012年から人口は10年連続で増加し続ける明石市の「こどもを核としたまちづくり」に関連する子育て支援事業の取組等の調査を行い、今後の委員会活動に生かすものである。



経済企業委員会は、産業・経済の振興に関する諸問題について、水道事業に関する諸問題について調査を行っており、下記事項について大阪府泉佐野市へ視察を実施しました。

## 大阪府泉佐野市

### ふるさと納税について

本市は令和4年度のふるさと納税の寄付額実績が、約28億8000万円で、全国86位という結果となった。一方、泉佐野市においては、累計1000億円を超える寄付額を集め、毎年度全国自治体ふるさと納税寄付額ランキングで常に上位に位置していることから、泉佐野市の推進体制、返礼品を取り扱う事業者との連携やPRの手法など取組を調査し、今後の委員会活動に生かすものである。



総務委員会は、行財政の運営に関する諸問題、総合計画の策定推進等に関する諸問題について調査を行っており、下記事項について各市へ視察を実施しました。

## 奈良県生駒市

### DXを活用した取組について

本市はDXを推進しており、あらゆる分野におけるデジタル化に取り組んでいる。市の保有する行政情報を誰でも活用できる形で公開する「オープンデータ」の利活用を行う生駒市を調査し、今後の委員会活動に生かすものである。



## 大阪府富田林市

### SDGs選定都市における貴市の取組について

本市と同様にSDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定され、地域店舗や福祉施設等の民間事業者が保有するリソースを活用し、地域課題の解決を支援しながら「稼ぐ」仕組みにつなげる富田林市の取組を調査することにより今後の委員会活動に生かすものである。



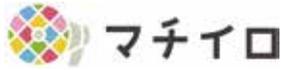
■八代市議会ホームページ



■八代市議会 Facebook



■八代市議会だよりはアプリでも  
閲覧できます



本紙に関する御意見・御要望はこちらまで  
TEL 32-5984・FAX 33-4440  
E-mail:gikai@city.yatsushiro.lg.jp



10月20・21日

## 熱烈歓迎!台湾基隆市民代表團

市議会情報を積極的に発信していきます

### 市議会広報委員会委員 (令和5年10月2日～)



後列左から 友枝和也、谷口徹、堀口晃、木村博幸  
前列左から 金子昌平(委員長)、橋本貴喜(副委員長)



市職員や来庁者が拍手で出迎え



【議場見学】  
田方議長が議場の特徴を説明

今年には八代市と台湾の基隆市が友好交流協定を締結して5周年になります。これを記念し、基隆市から邱佩琳副市長をはじめとする市民使節団27名が10月20日から21日まで本市を訪れました。

同使節団は、市長表敬や議場など市役所本庁舎見学の後、歓迎レセプションに出席。21日にはやつしろ全国花火競技大会を観覧しました。

### 編集後記



9月定例会において、正副議長並びに各常任委員会が2年の任期満了を迎え、新たな構成となりました。議会広報委員会も新メンバーを迎え、市民の皆様にご愛読いただけるよう意気込みを新たにしているところです。

さて、今号の表紙には、八代市消防団本部女性隊が全国女性消防操法大会2連覇達成を成し遂げられ、議会としても祝意を表するため掲載させていただきました。女性隊の皆様並びに関係各位に心から敬意を表する次第です。

議会においては、特別委員会が新たに設置されるなど、八代市の未来を見据えた「まちづくり」が本格化する重要な2年間となります。議会と行政が一丸となり市政発展に向け「未来への挑戦」を成し遂げるべく尽力してまいります。

今後も開かれた議会を目指し、活発な議会活動をお伝えするため、工夫を凝らした紙面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

#### 八代市議会広報委員会

委員長 金子昌平  
副委員長 橋本貴喜  
委員 木村博幸  
堀口和也

友枝和也  
谷口徹

